

【(公社) 土木学会 田中賞 作品部門 (新設)】

3. 「九頭竜川橋梁・新九頭竜橋」

【(公社) プレストレストコンクリート工学会 作品賞 (土木部門)】

4. 「北陸新幹線九頭竜川橋梁・福井県道新九頭竜橋」

「北陸新幹線九頭竜川橋梁・福井県道新九頭竜橋」が、(公社) 土木学会の田中賞^(※1)と、(公社) プレストレストコンクリート工学会の作品賞 (土木部門)^(※2)をそれぞれ受賞しました。

今回受賞した「北陸新幹線九頭竜川橋梁・福井県道新九頭竜橋」は、芦原温泉駅と福井駅の間に位置し、福井市内で一級河川九頭竜川を渡河する 7 径間連続 PC 箱桁橋です。この橋梁は鉄道・運輸機構と福井県が事業連携し、新幹線桁とそれを挟むように配した道路桁およびそれらが共用する下部工で構成された新幹線初の鉄道・道路の併用橋となっており、一体化した下部工の耐震設計は、鉄道と道路双方の基準を満たすことで合理的な構造計画としています。下部工を一体化することで橋梁全体のコスト縮減や河川環境負荷の低減、また先行施工した新幹線工事の仮設物を道路工事が引き継いで河川内作業を削減することで工期の短縮を実現しました。

これら一連の取り組みが今後の橋梁建設の推進に貢献していること、及び併用橋の模範としてプレストレストコンクリート技術の発展に貢献していることが認められ、受賞に至りました。



※1 橋梁およびそれに類する構造物 (新設) において、計画・設計・製作・施工・維持管理などの面においてすぐれた特色を有すると認められたものに対して贈られる賞。

※2 プレストレストコンクリート構造物の新設・改築・改修で、計画、設計、施工、あるいは美観、さらに改築・改修においては機能・性能の回復・向上などの面においてすぐれた特色を有し、プレストレストコンクリート技術の発展または普及に顕著な貢献をしたと認められる作品に贈られる賞。

(参考) 令和 5 年度土木学会田中賞

(https://www.jsce.or.jp/prize/prize_list/7_tanakasakuhin.shtml#s2023)